

## ■会告

### 第20回日本放射光学会年会・ 放射光科学合同シンポジウム開催要項

1. 開催日 2007年1月12日(金), 13日(土), 14日(日)
2. 場所 広島国際会議場(広島市中区中島町1番5号 平和記念公園内)
3. 主催 日本放射光学会  
共催 広島大学放射光科学研究センター, 高エネルギー加速器研究機構放射光科学研究施設, 高輝度光科学研究センター, 佐賀県立九州シンクロトロン光研究センター, 産業技術総合研究所光技術研究部門, 自然科学研究機構分子科学研究所極端紫外光研究施設, SuperSOR 高輝度光源利用者懇談会, SPring-8 利用者懇談会, 東京大学物性研究所軌道放射物性研究施設, 東京理科大学総合研究所赤外自由電子レーザー研究センター, 東北大学特定領域横断研究組織「シンクロトロン放射」, 名古屋大学小型放射光実験施設設置促進委員会, 日本大学電子線利用研究施設, 兵庫県立大学高度産業科学技術研究所, PF 懇談会, 放射線医学総合研究所重粒子医科学センター, UVSOR 利用者懇談会, 立命館大学 SR センター, 立命館大学放射光生命科学センター
4. 組織委員会 ([ ] は推薦団体, ○は委員長)  
伊藤正久 [SPring-8 懇], 太田俊明 [立命館大 SR], 岡島敏浩 [SAGA-LS], 奥田太一 [東大物性研], 小野寛太 [KEK-PF], ○木村真一 [学会行事幹事, 分子研], 木村洋昭 [高輝度セ], 組頭広志 [PF 懇], 小池正記 [産総研], 佐藤勇 [日大], 下村理 [学会会長], 田中健一郎 [プログラム委員長], 築山光一 [東京理科大], 取越正己 [放医研], 中川敦史 [学会会計幹事], 生天目博文 [実行委員長], 濱広幸 [東北大], 平谷篤也 [HiSOR], 間瀬一彦 [UVSOR 懇], 溝川貴司 [SuperSOR 懇], 山田廣成 [立命館大生命], 山根隆 [名大], 渡邊健夫 [兵庫県立大]
5. プログラム要綱  
・13日は, 総会, 特別講演, 市民講座, 懇親会を行う予定です。また, 全日にわたり, 利用者懇談会, 企画講演, オーラルセッション, ポスターセッション, 企業展示, 施設報告を行う予定です。

#### 6. 参加費

	11月30日まで	12月1日以降 (現地での支払いをお願いいたします。)
放射光学会員	5,000円	6,000円
共催団体会員・職員	7,000円	8,000円
非会員	8,000円	9,000円
学生会員	2,000円	3,000円
学生非会員	3,000円	4,000円
懇親会(一般)	6,000円	7,000円
懇親会(学生)	3,000円	4,000円

- ・前回に引き続き, 参加登録を発表申込の際に一緒に行っていただきます。その際, 参加費および懇親会費の支払いの手続きも行ってください。支払いは, カード引落, 銀行振込または郵便振替が可能です。手続きの方法は, 参加登録

が開始された際に放射光学会ホームページ上 (<http://www.jssrr.jp>) でご確認ください。なお、参加をキャンセルされた場合の返金はいたしません。

- 発表なしで参加登録のみの場合も、同じく学会ホームページから事前登録し、支払い手続きを行ってください。
- 11月30日までに支払いを済まされた方には、事前に予稿集が送付されます。

## 7. 発表者資格

日本放射光学会年会・放射光科学合同シンポジウムの一般講演・ポスターの発表者（登壇者またはポスターの発表の場合は説明者）は、①主催団体の日本放射光学会会員、または、②共催団体の会員か職員に限ります。

- (1) 共催団体の会員または職員で日本放射光学会会員となっていない方は、放射光科学の発展に学会が果たしている役割をご理解いただき、日本放射光学会に入会していただくことを強く希望します。
- (2) 発表申込み時点で上記の資格を有しない方は、発表当日までに資格を取得する必要があります。特に、日本放射光学会への入会申込み手続きを至急行っていただくことを希望します。
- (3) 発表者が日本放射光学会の会員、または共催団体の会員・職員である場合は、共同発表者の中に上記の資格を満たさない方が含まれていても差し支えありません。

## 8. 発表申込について

- 受付開始：2006年9月20日(水)
- 申込締切：2006年10月20日(金) 17:00 厳守  
申込方法：日本放射光学会ホームページ (<http://www.jssrr.jp>) を通して、予稿集原稿および参加申込とともに発表申込を行ってください。
- ネットワークトラブル回避の為、締切日直前の申込みはなるべく避けて下さい。
- 発表形式：オーラルとポスターがあります。希望される発表形式を選択して下さい。
- 発表番号通知：11月上旬に日本放射光学会ホームページ上で公開いたします。

## 9. 予稿集原稿について

- PDF ファイルで作成の上、発表申込の際に投稿してください。
- 原稿形式 発表1件につき、予稿は1/4ページ (A6/縦置き) です。(A4 縦置きの原稿4件を、50%に縮小してA4 縦置きの頁に4件並べます。)
- カラー印刷は受け付けませんので、ご了承下さい。
- A4 (縦長) に下記の要領で文字を打ち込み、原稿を作成して下さい。
  - ① 用紙の余白/上2.0 cm, 下1.5 cm, 左右2.0 cm
  - ② 1行目左端…実験を行った施設名 (14ポイント)
  - ③ 2行目中央…表題 (20ポイント)
  - ④ 3行目 …空ける
  - ⑤ 4行目中央…著者名・所属 (16ポイント)
  - ⑥ 5行目 …空ける
  - ⑦ 6行目 …本文 (16ポイント)

## 10. プログラムの掲載

- プログラムは、11月上旬に日本放射光学会ホームページ上に掲載いたします。
- 日本放射光学会誌「放射光」では、事後の第20巻1号 (2007年1月末発行予定) に掲載いたします。

## 11. 企画講演の公募

前回に引き続き、会員全体から企画講演を公募します。企画講演の形式や応募先・締切等は以下を参照ください。

- 時間配分：1つの企画講演を、趣旨説明を含めて全体で90分とする。
- 企画の提案者は、最初に趣旨説明を行う。
- 応募先：プログラム委員長 (田中健一郎, [tanaka@sci.hiroshima-u.ac.jp](mailto:tanaka@sci.hiroshima-u.ac.jp)) 宛に電子メールで、①提案理由 (200字程度)、②講演者および時間配分を明記し、応募する。
- 応募締切：10月2日(月) 17:00 (厳守)

12. 会場へのアクセス、交通のご案内

• JR 広島駅から

路線バス（所要時間20分）：南口バス乗り場 A-3 ホームより，広島バス24号吉島営業所または吉島病院行き「平和記念公園」下車すぐ。

市内電車（所要時間20分）：広島港（宇品）①行「袋町」下車，徒歩5分，西広島（己斐）②，江波⑥，宮島行「原爆ドーム前」下車，徒歩5分。

• 広島空港から

リムジンバス（所要時間65分）：空港ターミナルビル1階到着フロアー2番ホームより，広島バスセンター行「終点」下車，徒歩約5分

タクシー（所要時間50分）

会場へのアクセスは図のとおりです。



## ■ 掲示板

### ■ 財団法人 高エネルギー加速器科学研究奨励会 西川賞・小柴賞・諏訪賞候補者募集

趣旨：高エネルギー加速器ならびに加速器利用に関する実験装置の研究において、特に優れた業績をおさめた研究者・技術者に西川賞・小柴賞・諏訪賞を授与し、もって加速器科学の発展に資することを目的とする。

対象となる候補者：

西川賞：高エネルギー加速器ならびに加速器利用に関する実験装置の研究において、独創性に優れ、かつ論文発表され、国際的にも評価の高い業績をあげた40才以下の単数または複数の研究者・技術者。

小柴賞：素粒子研究のための粒子検出装置の開発研究において、独創性に優れ、国際的にも評価の高い業績をあげた50才以下の単数または複数の研究者・技術者。

諏訪賞：高エネルギー加速器科学の発展への寄与が特に顕著であったと認められる研究者・技術者、研究グループならびにプロジェクトチーム。

年間表彰件数：西川賞は1~2件、小柴賞は1~2件、諏訪賞は1件とする。

賞の内容：表彰盾及び賞金。1件当たりの賞金は、西川賞20万円、小柴賞30万円、諏訪賞30万円。

選考方法：推薦のあった者について財団法人高エネルギー加速器科学研究奨励会選考委員会が選考し、理事会において決定する。

選考：平成18年11月上旬

提出書類：

- 1) 財団法人高エネルギー加速器科学研究奨励会西川賞・小柴賞・諏訪賞推薦書
- 2) 選考の参考となる資料（研究論文の別刷等）

提出期限：平成18年10月2日

推薦様式の請求、書類の提出ならびに問合せ：

〒305-0801 茨城県つくば市大穂1-1

高エネルギー加速器研究機構内

財団法人 高エネルギー加速器科学研究奨励会

事務局：〒305-0801 茨城県つくば市大穂1-1

高エネルギー加速器研究機構内

TEL・FAX：029-879-0471

E-mail：info@heas.jp

URL：http://www.heas.jp/

### ■ 兵庫県立大学大学院物質理学研究科教員募集

公募人員（職名、人数）：教授1名

所属部門：物質科学専攻物質機能解析学部門量子物性学分野

専門分野：物性物理学の研究を行っておられる方。

特に SPring-8 における放射光を用いた実験研究に熱意をお持ちの方を歓迎。物質理学研究科および理学部において、量子物性学関連分野の講義と研究指導を担当していただきます。現在小林寿夫助教授と小泉昭久助手が在職

着任時期：2007年4月1日（予定）

任期：なし。

応募資格：上記の教育・研究を行うのに十分な業績と熱意をお持ちの方。

提出書類：

- 履歴書○研究業績リスト
- 主要論文別刷（10編以内）
- 研究概要（2000字程度）
- 研究と教育に対する抱負（2000字程度）
- 競争的研究費の取得状況（代表、分担）
- 推薦書又は照会可能者2名の氏名と連絡先（応募書類は返却しない）

公募締切：2006年9月11日（月）必着

書類送付先：〒678-1297 兵庫県赤穂郡上郡町光都3-2-1

兵庫県立大学大学院物質理学研究科長 小原孝夫

事務部総務課気付（TEL：0791-58-0101）

問い合わせ先：兵庫県立大学大学院物質理学研究科 小田祺景

TEL：0791-58-0141（直） E-mail：oda@sci.u-hyogo.ac.jp

その他：「量子物性学分野教授応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で郵送のこと。

詳細は <http://www.sci.u-hyogo.ac.jp> 参照。

### ■ 立命館大学 理工学部 物理科学科 教員公募

公募人員：1名（教授または助教授）

所属：立命館大学 理工学部 物理科学科

教育・研究分野：

「物質の構造解析をベースに物性物理学の発展に十分寄与できる方。また私学の状況をよく理解し、教育に強い熱意を有する方」

着任時期：2007年4月1日

応募資格：

- (1) 博士の学位を有し、学生実験および大学院博士課程を担当できる方
- (2) 教育に強い熱意をもつ方
- (3) 年齢30歳後半から40歳後半までの方

提出書類：

- (1) 履歴書（A4版：氏名、生年月日、連絡先、学歴（高等学校卒業以降）、学位、職歴、賞罰等を記載。写真貼り付けのこと）
- (2) 研究業績リスト（A4版：査読つき学会誌、国際会議報告、著書にわけて記載）
- (3) 主要論文の別刷り5編程度（コピー可）
- (4) 研究業績の概要（A4版：1000字程度以内）
- (5) 今後の研究計画（A4版：1000字程度以内）
- (6) 教育に対する抱負（A4版：2000字程度以内）

※推薦書は必要ありません。応募者について参考意見をうかがえる方2名の氏名と連絡先とe-mailを記載してください。

※健康診断書は不要ですが、採用決定までに立命館大学保健センターの健康診断を受けて頂く必要があります。

応募締切：2006年9月12日（火）必着

書類送付先：〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1  
立命館大学理工学部 物理科学科 学科長 池田研介

注記：

- (1) 封書の表に「物理科学科教員 応募書類」と朱書きし、書留郵便で送付して下さい。
- (2) 応募書類は返却できませんのでご了承願います。
- (3) 応募書類等の個人情報につきましては、教員採用のための選考以外に使用することはありません。

問い合わせ先：立命館大学理工学部 物理科学科 城戸義明  
TEL：077(561)2710 E-mail：ykido@se.ritsumei.ac.jp

## ■高エネルギー加速器研究機構物質構造科学研究所教員公募

[Ⅰ]

研究部門名等および公募人員数：放射光源研究系教授 1名

研究内容：制御・ビーム診断グループのリーダーとして制御系やビーム診断を含むビームインスツルメンテーション分野で指導的役割を担う。本研究所が進める将来計画に中心メンバーとして参画すると共に現用の放射光用電子蓄積リングの運転維持改良の責任を分担する。

応募資格：着任時点で博士の学位を有するもの。

任期：なし

公募締切：2006年8月25日(金)

着任時期：採用決定後できるだけ早い時期

提出書類：

- 履歴書 公募番号（2件以上の場合はその順位）、可能な着任時期、メールアドレスを明記のこと。
- 研究歴及び実績
- 着任後の抱負
- 発表論文リスト（和文と英文は別葉とする。）
- 論文別刷り（主要なもの5編以内）
- 推薦書または参考意見

書類提出先：305-0801 つくば市大穂 1-1

高エネルギー加速器研究機構総務部人事労務課任用係

電話 029-864-5118

問い合わせ先：物質構造科学研究所放射光源研究系研究主幹

春日俊夫

電話 029-864-5632 kasugat@post.kek.jp

注意事項：選考方法等の詳細については当研究機構 HP (<http://www.kek.jp/ja/jobs/index.html>) 参照のこと。封筒に「教員公募関係」と朱書きし、郵送の場合は書留とすること。

[Ⅱ]

研究部門名等および公募人員数：放射光源研究系教授 1名

研究内容：挿入光源グループのリーダーとして挿入光源の分野で指導的役割を担う。本研究所が進める将来計画に中心メンバーとして参画すると共に現用の放射光用電子蓄積リングの運転維持改良の責任を分担する。

応募資格：着任時点で博士の学位を有するもの。

任期：なし

公募締切：2006年8月25日(金)

着任時期：採用決定後できるだけ早い時期

提出書類：

- 履歴書 公募番号（2件以上の場合はその順位）、可能な着任時期、メールアドレスを明記のこと。
- 研究歴及び実績
- 着任後の抱負
- 発表論文リスト（和文と英文は別葉とする。）
- 論文別刷り（主要なもの5編以内）
- 推薦書または参考意見

書類提出先：305-0801 つくば市大穂 1-1

高エネルギー加速器研究機構総務部人事労務課任用係

電話 029-864-5118

問い合わせ先：物質構造科学研究所放射光源研究系研究主幹

春日俊夫

電話 029-864-5632 kasugat@post.kek.jp

注意事項：選考方法等の詳細については当研究機構 HP (<http://www.kek.jp/ja/jobs/index.html>) 参照のこと。封筒に「教員公募関係」と朱書きし、郵送の場合は書留とすること。

[Ⅲ]

研究部門名等および公募人員数：放射光源研究系助手 1名

研究内容：電子軌道グループに所属し、放射光源の電子軌道の研究および電磁石系の開発に従事する。放射光将来計画に参画すると共に現用の放射光用電子蓄積リングの運転維持改良に従事する。

応募資格：着任時点で博士の学位を有するもの。

任期：なし

公募締切：2006年8月25日(金)

着任時期：採用決定後できるだけ早い時期

提出書類：

- 履歴書 公募番号（2件以上の場合はその順位）、可能な着任時期、メールアドレスを明記のこと。
- 研究歴
- 着任後の抱負
- 発表論文リスト（和文と英文は別葉とする。）
- 論文別刷り（主要なもの5編以内）
- 推薦書または参考意見

書類提出先：305-0801 つくば市大穂 1-1

高エネルギー加速器研究機構総務部人事労務課任用係

電話 029-864-5118

問い合わせ先：物質構造科学研究所放射光源研究系研究主幹

春日俊夫

電話 029-864-5632 kasugat@post.kek.jp

注意事項：選考方法等の詳細については当研究機構 HP (<http://www.kek.jp/ja/jobs/index.html>) 参照のこと。封筒に「教員公募関係」と朱書きし、郵送の場合は書留とすること。

## ■行事予定

開催月日	名 称	開 催 地	主催又は問い合わせ先	掲載巻・号
2006年 8/7-8	第3回次世代光源計画ワークショップ—先端的リング型光源が開くサイエンス—	自然科学研究機構 岡崎コンファレンスセンター 小会議室	日本放射光学会 E-mail: kimura@ims.ac.jp	19・4
8/10-11	2006年度日本物理学会科学セミナー「朝永振一郎と21世紀の物理学—量子と時空の生み出す多様性—」	東京大学弥生講堂・ 一条ホール	日本物理学会 URL: <a href="http://www.soc.nii.ac.jp/jps/jps/bbs/scisemi2006.html">http://www.soc.nii.ac.jp/jps/jps/bbs/scisemi2006.html</a>	19・4
8/17-19	第66回岡崎コンファレンス「軟X線ラマン分光と関連現象 国際ワークショップ」	岡崎コンファレンスセンター	分子科学研究所 UVSOR 施設 IWSXR 事務局 E-mail: iwsxr@uvsor.ims.ac.jp URL: <a href="http://www.uvsor.ims.ac.jp/iwsxr/">http://www.uvsor.ims.ac.jp/iwsxr/</a>	19・3
8/18-20	第6回日韓強誘電体会議 (JKCFE06)	東北大学多元物質科学研究所材料・物性総合研究棟II	JKCFE06実行委員会 E-mail: ynoda@tagen.tohoku.ac.jp	19・3
8/23-26	第46回真空夏季大学	伊豆網代温泉 松風荘	日本真空協会 E-mail: ofc-vs@vacuum-jp.org URL: <a href="http://www.soc.nii.ac.jp/vs/">http://www.soc.nii.ac.jp/vs/</a>	19・2
9/7-9	第9回XAFS討論会	福岡大学文系センター 第4会議室	日本XAFS研究会 E-mail: wakita@fukuoka-u.ac.jp	19・3
9/8	DV-X $\alpha$ 分子軌道計算講習会	岡山理科大学40周年記念館	DV-X $\alpha$ 研究協会 E-mail: dvxa@e-mail.jp	19・4
9/12	シンポジウム「SAGA シンクロトロンとアカデミア」—九州における学術・産学共同利用を目指して—	サンメッセ鳥栖	応用物理学会(九州支部) ・九州シンクロトロン光研究センター E-mail: haratap@mbox.nc.kyushu-u.ac.jp	19・4
9/19	平成18年度放射光利用研究基礎講習会	高エネルギー加速器研究機構, 交流センター ラウンジ	PF 懇談会 E-mail: shinichi.adachi@kek.jp	19・4
9/19-20	第2回硬X線光電子分光国際ワークショップ (HAXPES2006)	SPring-8 放射光普及棟	高輝度光科学研究センター, 理化学研究所播磨研究所 E-mail: haxpes06@spring8.or.jp URL: <a href="http://haxpes2006.spring8.or.jp/index.html">http://haxpes2006.spring8.or.jp/index.html</a>	19・3
10/15-19	第5回低エネルギー電子顕微鏡及び光電子顕微鏡国際会議 (LEEM_PEEM-V)	イーグレ姫路	高輝度光科学技術センター LEEM_PEEM-V 事務局 E-mail: leem-peem-v@spring8.or.jp	19・1
11/7-9	第47回真空に関する連合講演会	大阪大学コンベンションセンター	日本真空協会 E-mail: ofc-vs@vacuum-jp.org URL: <a href="http://www.soc.nii.ac.jp/vs/">http://www.soc.nii.ac.jp/vs/</a>	19・2
11/18-19	AsCA'06/CrSJ サテライト会議「理論結晶学と材料科学」 Theoretical Crystallography and Materials Science	エポカルつくば	AsCA'06/CrSJ サテライト会議現地実行委員会 E-mail: MICHIE.Yuichi@nims.go.jp	19・4
11/20-23	AsCA '06/CrSJ Tsukuba	Epochal Tsukuba, Japan	AsCA 及び日本結晶学会 E-mail: asca06@realize-at.jp	19・4
11/24-25	The 1st Asian/Oceanic Forum for Synchrotron Radiation Research	高エネルギー加速器研究機構 (つくば市)	日本放射光学会 E-mail: AOF06_office@pfqst.kek.jp URL: <a href="http://pfwww.kek.jp/AsOcSR06">http://pfwww.kek.jp/AsOcSR06</a>	19・1

開催月日	名 称	開 催 地	主催又は問い合わせ先	掲載巻・号
2007年 1/12-14	第20回日本放射光学会年会・放射光科学合同シンポジウム	広島国際会議場	日本放射光学会 E-mail: jsr07@jssrr.jp	19・4
9/25-29	加速器をベースとした赤外顕微鏡と分光の国際ワークショップ (WIRMS2007)	兵庫県立淡路夢舞台国際会議場	WIRMS2007事務局 (神戸大学内) E-mail: okamura@kobe-u.ac.jp	19・3

本欄では、研究会、シンポジウム、国際会議等のおしらせを募集しております。掲載ご希望の方は事務局までご連絡下さい。一記事の長さは1/2ページ以下を目安とし、様式は事務局で変更させて頂く場合がございます。

#### ■2006年度日本物理学会科学セミナー

「朝永振一郎と21世紀の物理学—量子と時空の生み出す多様性—」

主 催：日本物理学会

協 賛：日本放射光学会，他

日 時：2006年8月10日(木)～11日(金)

会 場：東京大学弥生講堂・一条ホール

聴講料 (テキスト代ならびに消費税込み)：

会員 (協賛学協会会員・賛助会員所属の方も含む)：5000円

高校・中学教員：5000円

非会員一般：7000円

学生 (大学院含む)：3000円

定 員：300名 (先着順とし、定員に達し次第締め切ります)

申込方法：

申込書 (コピー可) に必要事項をご記入の上、聴講料を添えて (現金書留封筒か郵便為替を書留郵便封筒で) 下記までお申し込み下さい。聴講料が添えられていない申込は無効です。なお、切手で代用することはできません。お申込の取消しは7月31日(月)までとします。

申込先：

〒105-0004 東京都港区新橋 5-34-3 栄進開発ビル 5F

社団法人 日本物理学会 科学セミナー系

TEL：03-3434-2671

URL：http://www.soc.nii.ac.jp/jps/jps/bbs/scisemi2006.html

#### ■DV-X $\alpha$ 分子軌道計算講習会

主 催：DV-X $\alpha$  研究協会

後 援：岡山理科大学

日 時：2006年9月8日(金) 10:00-16:00

会 場：岡山理科大学40周年記念館 (第25号館)

参加費：主催・協賛学協会の正会員10,000円，

主催・協賛学協会の学生会員5,000円，

非会員20,000円

定 員：70名 (申込先着順)

申込先・問合せ先：

DV-X $\alpha$  研究協会事務局

TEL/FAX：077-529-0374

E-mail：dvxa@e-mail.jp

URL：http://www.dvxa.org/

#### ■応用物理学会 (九州支部)・九州シンクロトロン光研究センター合同シンポジウム

「SAGA シンクロトロンとアカデミア」—九州における学術・産学共同利用を目指して—

本シンポジウムでは、九州地区研究者のシンクロトロン光利用研究実態や九州シンクロトロン光研究センター (SAGA-LS) の学術・産学共同利用への潜在需要の把握、SAGA-LSにおける学術・産学協同ビームライン建設の必要性について議論するとともに、SAGA-LS と地域アカデミアとの関係がいかにあるべきかについての検討を目的とする。

主 催：応用物理学会 (九州支部)・九州シンクロトロン光研究センター

協 賛：日本放射光学会，他

日 時：2006年9月12日(火) 9:20-18:00

会 場：サンメッセ鳥栖

参加費：無料 [懇親交流会費は別途徴収]

定 員：80名

参加申込方法：当日来場

問合せ先：

〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1

九州大学大学院工学研究院エネルギー量子工学部門 原 一広

E-mail：haratap@mbox.nc.kyushu-u.ac.jp

URL：http://www.saga-ls.jp/

#### ■平成18年度放射光利用研究基礎講習会

学部4年生から修士1年程度で、新たに放射光実験を始めようとしている方を主なターゲットとして、最新の放射光技術と利用研究について、専門の方々にはわかりやすく解説していただきます。最新の情報はホームページ (http://pfwww.kek.jp/pf-seminar/pfkondankai\_kisokoshukai2006.html) に掲載いたします。

主 催：PF 懇談会

協 賛：日本放射光学会，他

日 時：2006年9月19日(火) 13:00~20日(水)

会 場：高エネルギー加速器研究機構，交流センターラウンジ

〒305-0801 茨城県つくば市大穂 1-1

プログラム：(講義の間の休憩は10-15分)

9月19日(火)

13:00 受付

- 13:15 「放射光入門」, 松下 正 (物構研) (35分)  
 14:00 「放射光源の概要」, 原田健太郎 (物構研) (75分)  
 15:30 「VSX ビームラインと分光研究」,  
 小野寛太 (物構研) (75分)
- 17:00 1日目終了  
 (18:30 参加者と講師・スタッフとの談話会 軽食と飲み物を準備します。)
- 9月20日(水)  
 9:00 「X線ビームラインとイメージング研究」,  
 平野馨一 (物構研) (75分)  
 10:30 「放射光利用構造生物研究」,  
 加藤龍一 (物構研) (75分)
- 12:00 昼食  
 13:00 「放射光利用回折・散乱研究」,  
 澤 博 (物構研) (75分)
- 14:30 PF 見学 (希望者のみ)

**参加費:**

PF 懇談会会員および高エネルギー加速器研究機構メンバーは無料。  
 協賛団体会員: 2000円 (テキスト代を含む。学生は1000円)。  
 非会員: 4000円 (テキスト代を含む。学生は1000円)。

**申込み締切り:** 2006年9月8日(金), 定員80名。

**申込み方法:**

ホームページ  
 (<http://pfwww.kek.jp/pf-seminar/kisokoshukai2006.html>)  
 の「参加申込みフォーム」にて必要事項を入力して申込みください。  
 テキストのみの申込み: 希望者にはテキストを1部1000円で販売します。  
 ホームページの「参加申込みフォーム」にて申込みください。

**宿舎予約:**

高エネルギー加速器研究機構の宿舎に宿泊を希望される方はホームページを参照してお早めに申込みください。(申し訳ありませんが民間の方はご利用できません)。

**交通アクセス:**

<http://www.kek.jp/intra-j/access/index.html> をご覧ください。

**問合せ先:**

高エネルギー加速器研究機構 PF 懇談会行事幹事 足立伸一  
 TEL: 029-879-6022, FAX: 029-864-3202,  
 E-mail: shinichi.adachi@kek.jp

**■AsCA'06/CrSJ サテライト会議**

「理論結晶学と材料科学」

**Theoretical Crystallography and Materials Science**

**主催:** IUCr Commission on Mathematical and Theoretical Crystallography および IUCr Commission on Inorganic and Mineral Structures

**日時:** 2006年11月18日(土)~19日(日)

**会場:** エポカルつくば

**発表申込締切:**

口頭発表 9月30日(土), ポスター発表 10月31日(火)

**問合せ先:**

AsCA'06/CrSJ サテライト会議 現地実行委員会  
 FAX: 029-860-4662  
 E-mail: MICHIE.Yuichi@nims.go.jp

**詳細:** URL:

<http://www.lcm3b.uhp-nancy.fr/mathcryst/asca2006.htm> および <http://www.nims.go.jp/aperiodic/tcms/tcms.htm> (日本語簡易版)

● 会誌オンラインご案内 ●

編集委員長 横山利彦

オンライン会誌は <http://www.jssrr.jp/journal/> でご覧いただけます。

今回のユーザー ID とパスワードは

User ID : jsr194

Password : UbE3wn8a

です。このユーザー ID とパスワードは、次号が発行された後に失効します。

まだ試運転段階ですので、皆様から、バグの指摘、コメントなどをいただければ幸いです。ご連絡は横山 (yokoyama@ims.ac.jp) までお願いします。また、当然のことですが、会員以外の方へのパスワード漏洩は禁止いたします。また、記事の著作権は日本放射光学会にありますので、転載等のご希望に関しては、必ず事務局までご連絡下さい。良識あるご利用で、会員の皆様のお役に立てれば幸いです。